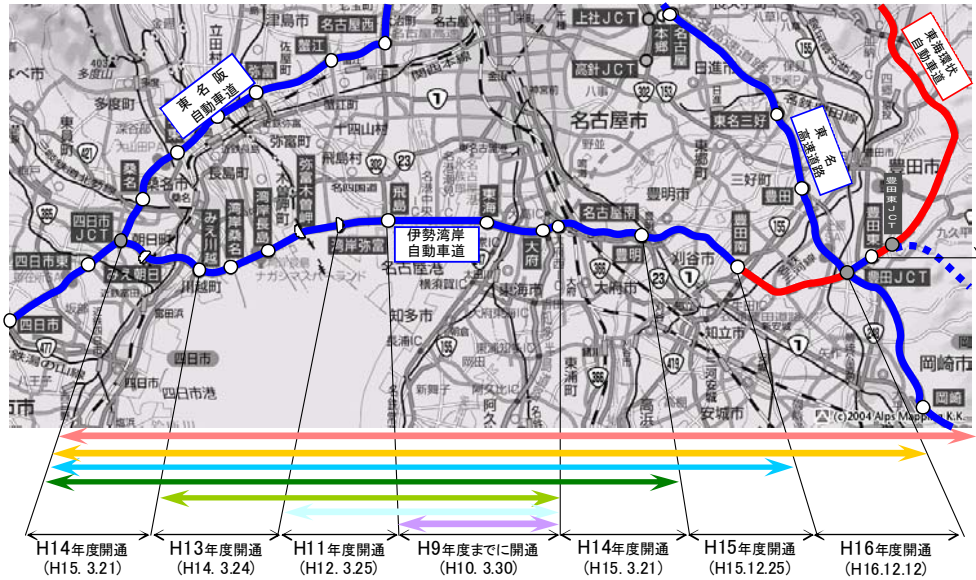


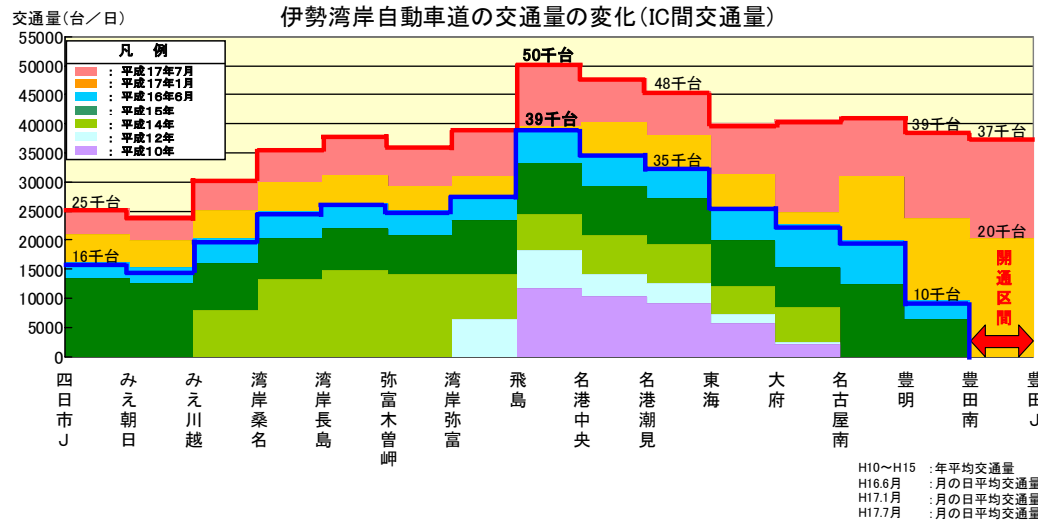
# ミッシングリンク解消の効果事例 (伊勢湾岸自動車道)

# ミッシングリンク接続によるネットワーク全体への影響



東名高速道路～東名阪自動車道間の伊勢湾岸自動車道の最後の開通区間(豊田JCT～豊田南IC間L=7.6km)の開通により伊勢湾岸自動車道全体の交通量が増加。

伊勢湾岸自動車道 全線 L=約52km  
 開通前総走行台キロ 約980千台km/日  
 (平成16年6月平均値)  
 ↓  
 開通後総走行台キロ 約1,960千台km/日  
 (平成17年7月平均値)



わずかL=7.6kmの開通により  
 全線L=約52kmの伊勢湾岸自動車道の  
 走行台キロの増加率(開通後/開通前)。  
 → 約2倍に増加

今回の開通により最大断面交通量は  
 50千台/日に達した。(名港中央IC～飛島IC)